

## 『市長と『みらい』を語る集い』を開催

『市長と『みらい』を語る集い』を谷井田コミュニティセンターで6月19日に、7月4日には伊奈公民館を会場に開催しました。両日合わせて、25人の市民の皆さんが参加してください。



提言を行う参加者

市の将来について市長と意見交換を行いました。

懇談会でご提言いただいた内容の一部を紹介します。

【谷井田地区・男性】

つくばみらい市の2分の1は農地で、基幹産業は農業。今後どのように農地を活用していくのが大切であると思う。また、

## 第8回小絹コミセンまつり開催

小絹コミュニティセンターで7月5日、「第8回小絹コミセンまつり」が開催されました。当日は、小絹小学校の児童た

## 人権擁護委員の岡野さん 法務省人権擁護局長より感謝状授与

水戸市の茨城県立県民文化センターで5月27日、当市の人権



感謝状を授与された岡野さん

擁護委員の岡野美智子さん（下長沼）が、長年に渡る人権擁護委員としての活動の功績が認められ、法務省人権擁護局長から感謝状を授与されました。

岡野さんは、平成16年10月に人権擁護委員として委嘱を受けてから、地域住民の人権の擁護や人権思想の普及高揚に多大なご尽力をいただいております。

農業収入だけでも生計を維持することができるといふような仕組みを考える必要がある。

【狸穴地区・男性】

ひとつの市にゴルフ場が4つもあるということはPRになる。そこで、ゴルフを学校の教育に取り入れ、ゴルフを通じて、スポーツの素晴らしさやマナーを学ぶというような特色ある教育を行ってはどうか。

ちによる合唱や、ピアノやフルート、オカリナ演奏や太極拳など、小絹コミュニティセン

ターを拠点に活動しているさまざまなサークルや団体の皆さんが出演し、日頃の活動の成果を発表しました。



多様な発表が行われた小絹コミセンまつり

## 七夕飾りに願いを込めて

市の子育て支援室「フラワー」

（谷和原第2保育所内）で7月2日、「つくって遊ぼう」イベントが開催されました。

この日は、約30人の親子が参加し、ハサミで形を切り抜き、絵を描いたり、色を塗ったりして飾りを作り、願いごとを書いた短冊と一緒につなげ、手作りの七夕飾りを完成させました。飾りを作ったあとは、皆で七夕の歌を歌い、できあがったばかりの七夕飾りを手にした子どもたちには、笑顔があふれました。



七夕飾りを作る参加者

## スポーツ推進委員の高栖さん 関東スポーツ功労者表彰受賞

平成27年度関東スポーツ推進委員研究大会が6月5日と6日の両日、千葉県総合スポーツセンター（千葉市）で開催され、高栖浩壽さん（山王新田）が関東スポーツ推進委員協議会より功労者表彰を受賞されました。

高栖さんは、昭和62年に伊奈町体育指導委員に任命されて以来、28年以上の永きにわたり、地域の生涯スポーツ振興および



受賞した高栖さん

発展のため貢献されており、現在も市スポーツ推進委員として活躍されています。